

Press Release

報道関係者各位

2021年7月21日

日本イノベーション融合学会 DX 検定(TM)事務局

運営：株式会社ネクストエデュケーションシンク

「DX 検定(TM)」の成績優秀者※1 7名を表彰、受賞者の所属企業は野村総合研究所ほか、合計6社※1最上位の「DXプロフェッショナル レベル」～認定者社員の【DX情報感度】を可視化することで、企業のデジタル・ビジネス変革を推進する人財の発掘・育成を目指すDX 検定(TM)～ ＜検定事務局：株式会社ネクストエデュケーションシンク＞

日本イノベーション融合学会 (IFSJ/東京都中央区、理事長：高梨 智弘) は、これからのデジタル・トランスフォーメーション (DX) 時代の社会の発展・ビジネス全般に必要な、デジタル技術によるビジネスへ変革を進めるために、日々爆発的に増加する新テクノロジー用語のうち、これからの新しいデジタル社会をリードするDX人財として理解すべき先端IT技術トレンドと、ビジネストレンドの用語知識・DXリテラシーを幅広く問う、「DX 検定(TM) (正式名称：日本イノベーション融合学会*ITBT(R)検定)」を年に2回実施しており、この7月の実施で第7回を数えます。

この度、第5回～6回に受験された方のうち、特に優秀な成績をおさめられた7名の方が、日本イノベーション融合学会より表彰され、対象者の所属企業名が発表されました。

※株式会社ネクストエデュケーションシンクは、本検定の事務局を運営しております。

＜内容＞

「DX 検定(TM) (正式名称：日本イノベーション融合学会*ITBT(R)検定)」(以下、本検定) は、デジタル・トランスフォーメーション (DX) 時代の社会の発展・ビジネス全般に必要な、新しいデジタル社会をリードするDX人財として理解すべき先端IT技術トレンドと、ビジネストレンドの用語知識を幅広く問う、いわば【DX情報感度】を可視化・レベル認定できる検定です。(6か月ごとに最新用語を出題しています。)

また本検定は、DXレベル認定制度を実施しており、成績優秀者はスコアに応じ、以下のレベル認定証が発行されます。企業の人事・事業部でのレベル認定・評価が可能です。

スコア800以上⇒「DXプロフェッショナル レベル」

スコア700以上⇒「DXエキスパート レベル」

スコア600以上⇒「DXスタンダード レベル」

(右図もご参照ください)

日本イノベーション融合学会では、「通常総会・年次大会」の場で、本検定のレベル認定者のうち、スコア800以上である「DXプロフェッショナル レベル」の方を成績優秀者として表彰しています。

(これまで第1回～第4回までで累計、12名の方を表彰)

本年の日本イノベーション融合学会の「通常総会・年次大会」でも、第5回～6回DX検定(TM)にて「DXプロフェッショナル レベル」に認定された7名の方が表彰されました。

この度、これらのDXに関する最新知識を豊富に有した優秀な方が所属されている企業名、6社が発表されましたので、ご報告いたします。

・株式会社野村総合研究所 (2名)

IPA定義の「DX推進人材像」と比較した「DX検定™」取得ポイント推奨レベル
～人事部でのDX人財の社内評価・認定等に活用可能～

人材の呼称例	人材の役割	DX推進人材 推奨レベル
プロデューサー	DXやデジタルビジネスの実現を主導するリーダー格の人材 (CDO含む)	850ポイント以上 (プロフェッショナルレベル) ※CDOは900ポイント以上
ビジネスデザイナー	DXやデジタルビジネスの企画・立案・推進等を担う人材	800ポイント以上 (プロフェッショナルレベル)
アーキテクト	DXやデジタルビジネスに関するシステムを設計できる人材	800ポイント以上 (プロフェッショナルレベル)
データサイエンティスト/AIエンジニア	DXに関するデジタル技術 (AI・IoT等) やデータ解析に精通した人材	750ポイント以上 (エキスパートレベル)
UXデザイナー	DXやデジタルビジネスに関するシステムのユーザー向けデザインを担当する人材	700ポイント以上 (エキスパートレベル)
エンジニア/プログラマー	上記以外にデジタルシステムの実装やインフラ構築等を担う人材	650ポイント以上 (スタンダードレベル)

IPA定義のDX推進人材像 (例)
出典：独立行政法人情報処理推進機構「デジタル・トランスフォーメーション推進人材の機能と役割のあり方に関する調査」(2019年5月17日)

イノベーション融合学会 (IFSJ) のDX検定™小委員会による定義

- ・キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 - ・株式会社システナ
 - ・株式会社千葉銀行
 - ・日本ソフトウェア株式会社
 - ・株式会社 RegritPartners
- (表彰対象人数順、五十音順)

検定事務局では、まずは全社員で「DX スタンダードレベル」を目指し、次の目標として「DX エキスパートレベル」、最終的にはプロフェッショナルレベルを目指していただくことをお勧めしています。

本検定の詳細は以下よりご案内しています。次回の第8回検定(2022年1月実施)は10月以降に申込開始予定です。

▼DX 検定(TM) 公式ページ

<https://www.nextet.net/kentei/ifsj-itbt/>

<ご参考>

■ 検定概要

検定名	DX 検定(TM) (正式名称：日本イノベーション融合学会*ITBT(R)検定)
試験概要	60分間で120問の知識問題(多肢選択式)出題。 Web受験(企業や自宅のPC、タブレットを使用し、インターネット経由で受験) ※後日、学会の検定サイトで結果(スコア)を発表。学会の認定委員会承認の「スコア認定証」が発行されます(PDFダウンロード)。
動作環境	次のブラウザを推奨しています。※Macintoshでは動作保証はしていません。 <PC> Internet Explorer 11 ※その他のブラウザは、Firefox、Google Chrome、Edgeをご利用ください。 <タブレット> iOS、Androidともに標準ブラウザ
レベル認定について	成績優秀者はスコアに応じ、以下のレベルに認定されます。またレベル認定証が発行されます。 スコア800以上⇒「DXプロフェッショナル レベル」 スコア700以上⇒「DXエキスパート レベル」 スコア600以上⇒「DXスタンダード レベル」
出題問題	最新IT技術分野・ビジネストrend分野全般の必須知識項目から出題。 ※検定委員会による定期的な検討会により、毎回、最新項目が出題されています。 ※推奨参考図書は検定公式ページをご覧ください。
受検料	一般：6,600円(税込) <学生：3,300円(税込) ※学生割引は学校経由の団体申込み限定。> (検定サイトから、①個人申し込み ②法人申し込み が可能です。) ※別途、検定公式準拠教材「DX Study(TM) eラーニング」との、セットパックのお申込みも可能です。
第8回開催日	法人、個人ともに、2022年1月の実施を予定しています。 ※50名様以上の団体受験の場合、別途企業向けの検定実施日もご相談ください。
結果発表予定	検定実施日の1カ月後を予定。 ※また検定実施後の企業向けオプションとして、組織分析・全国比較等も承ります。

■ 検定公式サイト <https://www.nextet.net/kentei/ifsj-itbt/>

■ 検定準拠のeラーニング教材「DX Study(TM) 2021」 <https://www.nextet.net/product/itbt>

■ 日本イノベーション融合学会(IFSJ)サイト <http://www.ifs-j.com/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

DX 検定(TM)事務局

株式会社ネクストエデュケーションシンク内 捧 齋藤（加那）

TEL：03-5842-5148 FAX：03-5842-5147 e-mail: ifsj-itbt@nextet.net

ニュースリリースに掲載されている情報（サービスの価格／仕様、内容及びお問い合わせ先など）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。